

会員 各位

本会和文誌「超音波医学」は、これまで超音波医学の進歩・発展・普及に寄与してまいりました。1974年の創刊以来、45年間冊子体で発行してまいりましたが、近年IT関連のインフラ環境が整備され電子版での閲覧が定着されつつあること、また出版費及び発送費の削減のため、冊子体での発行を廃止させて頂くことになりました。ただし、希望者への冊子体有料配布を検討しております。本件に関しましては、2018年9月の第2回編集委員会以降、3回の編集委員会と2回の理事会での審議を経て決定されました。具体的には、2020年1月刊行予定の47巻1号より和文誌冊子体を廃止し、電子ジャーナルを充実させる方針で進めてまいりたいと考えております。2019年5月の社員総会にて最終報告させていただきます。

なお、現在、「超音波医学」に掲載の論文についてはすでに本会ウェブサイトの電子ジャーナルにて会員は論文を閲覧及びダウンロードできる状態になっております。

また、論文以外のお知らせなどの情報提供につきましてはメールマガジンとして会員向けに随時情報を提供してまいります。

今後、「超音波医学」電子ジャーナル版につきましては、より一層、内容を充実させ、会員の皆様方のご期待に沿うようにしてまいります。また、引き続き「超音波医学」への論文の投稿をお待ちしております。今回の決定に対し、会員の皆様にはご理解賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人日本超音波医学会

理事長 工藤 正俊

編集委員会委員長 廣岡 芳樹